# 女子少年院在院者の生活意識調査について

中央研究所 水野 周山田 聖都東京矯正管区 遠藤 降行

## 1 概要

青年期の少女は、心身ともに発達途上で、精神的にも肉体的にも不安定であり、容姿に関する悩みや、大人になることへの不安、女性としてのアイデンティティの確立といった様々な悩みや問題を抱えている。

多くの少女は、こうした悩みや問題を適切な形で処理して、安定し、成熟した女性へと成長していく。場合によっては、容姿を気にするあまり摂食異常を起こすなど、それが異常な行動に結びつくこともあるが、思春期、青春期に生じる問題行動の多くは一過性のもので、成長とともに自然に消失することが多い。

しかし、思春期や青春期の課題を適切に処理できない一群がいることも事実である。非行に走った少女の中にも、思春期、青春期の課題に適切に対処できなかったことが非行化の原因の一つであると考えられる者が少なからずいる。非行少女は、非行という問題行動を発現させているだけに、一般の少女に比べて、抱えている精神的、肉体的な問題、悩みは大きいと推測される。

では、こうした精神的、肉体的な問題や悩みに関して、非行に走った少女と一般の少女とはどのように異なっているのであろうか。本論文では、様々な面から少女たちの抱える問題をとらえ、非行少女と一般の少女が抱える問題の違いを検討することを目的とする。

# 2 調査方法

## (1) 調査票

調査票は、名古屋市立大学の清水将之助教授らが作成したものを使用する。これは、年齢、身長、体重などのフェイスシート部分を除いて、90問から構成されている。質問内容や構成については、資料を参照されたい。なお、調査は集団式、無記名である。

# (2) 調査対象

一般群の調査対象は、愛知県内の5高校の女子高校生1,395名である。年齢は15歳から18歳である。調査は、平成2年6月に実施している。

非行群の調査対象は、全国の9女子少年院の在院者 323名である。年齢は14歳から19歳で、一般群の年齢構成とは若干異なっている。調査は、平成3年2月に実施している。

#### 3 分析方法

90項目の質問は、調査票作成者によって13カテゴリーに分類されている。そこで、まず、この分類に基づいて、各個人のカテゴリー・スコア(粗点)を計算し、一般群と非行群とでカテゴリー・

スコアの分布がどのように異なるかを、t 検定を用いて検討する。次に、群間の差異を詳細に検討するために、各カテゴリーの下位項目について、 $\chi^2$  検定を用いて、回答の割合の差を検討する。

カテゴリーの構成は、表1のとおりである。なお、表1において、質問の末尾に(は い)、(いいえ)とあるのは、その質問にそれぞれ「はい」、「いいえ」と回答した場合に、カテゴリー・スコアに1点を加えることを示す。

# 4 結 果

上記の分析方針に基づいて、カテゴリー別に、非行少女と一般の女子高校生の特徴を比較する。なお、カテゴリー・スコアの分布に関する t 検定において有意とあるのは、すべて 1% 水準で有意であることを意味する。また、下位項目の回答の割合に関する  $\chi^2$  検定の結果は、図中に示す。ここで、質問が で囲まれているものは 1% 水準、  $\begin{bmatrix} -- \end{bmatrix}$  で囲まれているものは 5% 水準で有意であったことを示す。

# 表1 カテゴリーの構成

1	抑うつ症状		
	41.このごろ学校が楽しくない。	(は い)	
	57. 悲しくて一人でいると泣けてくる事がある。	(は い)	
	62.死にたいなあと思うことがたまにある。	(は い)	
	70.私には苦しいことが多い。	(は い)	
	76.最近訳もなく寂しくなるときがある。	(は い)	
	87.どこにも自分の居場所がないような気がする。	(は い)	
2	発動性		
	17.スポーツなど体を動かすことが好きだ。	(いいえ)	
	28.朝,目をさましても布団からなかなか出られないことがよくある。	(は い)	
	55.積極的な人間だと思う。	(いいえ)	
	58.何もしたくないなあと思うことがよくある。	(は い)	
	66.男の子みたいだと言われることがよくある。	(いいえ)	
	72.休みの日の計画が立てられない。	(は い)	
3	不安•恐怖		
	03.何か失敗をやりそうで恐い。	(は い)	
	12.話題についていけないのではないかと不安である。	(は い)	
	14.いつも何か悪いことがありそうな気がする。	(は い)	
	42.人からどう見られているかがひどく気になる。	(は い)	
	89.何をしても失敗しそうで恐い。	(は い)	
4	対人関係		
	06.私には親友と呼べる友達が多い。	(いいえ)	
	23.私には本当の友達がいない。	(は い)	
	50.目立たず静かに暮らしたい。	(は い)	
	53.一人でいるのが好きだ。	(は い)	

	65.自分は好かれていないと思う。	(は い)
	71.友達とおしゃべりしたり騒いだりするのが好きだ。	(いいえ)
	85.私はどうも素直になれない。	(は い)
(5)	自己イメージ	
	13.学校の勉強には自信がある。	(いいえ)
	24.自分はダメな人間だと思ってしまうことがある。	(は い)
	35.自分で自分が嫌になることがある。	(は い)
	49.人に迷惑をかけているのではないかと気になる。	(は い)
	65.自分は好かれていないと思う。	(は い)
	75.私は気持ちが揺れ動きやすい方だと思う。	(は い)
6	身体イメージ	,
	01.もっと背が高くなりたい。	(は い)
	29.もっと体重を減らしたい。	(は い)
	40.運動選手のような筋肉質の体つきの人が好きだ。	(は い)
	51.大柄な女性より,ほっそりした体付きの女性になりたい。	(は い)
	52.太るのは嫌だから水気のものを控えている。	(は い)
7	家庭状況	,
	07.両親に言われたことは良く守る方である。	(いいえ)
	19.私の家庭は、母親が主導権を握っている。	(は い)
	25.どうも父とは気が合わない。	(は い)
	31.母は,私のことを干渉しすぎだと思う。	(は い)
	37. 父は亭主関白だ。	(は い)
	43.時々,母に反抗的な態度を取ってしまう。	(は い)
8	成熟拒否	
	36.ぬいぐるみや人形が大好きだ。	(は い)
	54.大人になりたくない。	(は い)
	61.大人は信用できない。	(は い)
	64.早く大人になりたい。	(いいえ)
	67.子どもなんか産みたくない。	(は い)
	69.生理(月経)なんか無くなってしまえばいいのにと思う。	(は い)
	88.男の子は不潔という考えを捨て切れない。	(は い)
9	女性らしさ	
	32.女に生まれて損をしたと思う。	(は い)
	34.結婚したら専業主婦になりたい。	(いいえ)
	48.一生独身で通したい。	(は い)
	59.ボーイッシュな服装をするのが好きだ。	(は い)
	66.男の子みたいだと言われることがよくある。	(は い)
	67.子どもなんか産みたくない。	(は い)
	69.生理(月経)なんか無くなってしまえばいいのにと思う。	(は い)
	74.女の幸せは結婚して子どもを育てることにあると思う。	(いいえ)

	83.自分の子どもは母乳で育てたい。	(1,1	、え)
	84.料理やお菓子作りが大好きである。		、え)
10	食行動	,	,_,
	04.食べ物の好き嫌いが激しい。	(は	い)
	09.食事は規則正しく食べている。		、之)
	15.食欲が旺盛な方だと思う。	(11)	
	16.自分の食べるもののカロリー計算をよくしている。	(は	
	18.家族揃っての食事は楽しい。	(11)	
	33.イライラするとついやけ食いしてしまう。	(は	い)
	45.食べなければと思いながら、どうしても食べられないことがよくある。	(は	い)
	46.栄養のバランスをいつも考えている。	(いし	、え)
	52.太るのは嫌だから水気のものを控えている。	(は	(۱٠)
	56.食事は一人でする方が楽だ。	(は	い)
	68.人の目を盗んでものを食べることが時々ある。	(は	い)
	80. やせる為によく下剤を服用する。	(は	い)
	82.少し気を許して食べるとすぐ太ってしまう。	(は	い)
11)	身体症状		
	02.疲れやすい方だと思う。	(は	(ハ
	05.このごろ体がだるいときが多い。	(は	(・、)
	11.ここ半年以上生理がない。	(は	い)
	22.よく頭が重くなったり肩がこったりする。	(は	い)
	27.このごろおなかが全然すかない。	(は	(・、
	39.食後に胃がもたれてよく吐いてしまう。	は)	(・、
	81.よく頭痛が起こる。	(は	(・、
	90. 便秘がちである。	(は	(・、
12	秩序・目標		
	10.男の子には負けたくないので,その為に努力している。	(は	(・、)
	20.人に負けない為に睡眠や食事を犠牲にしても勉強に専念する。	(は	(・、)
	21.食事に出たものは全部食べるべきだと思う。	(は	(・、)
	26.非常に理想が高いと思う。	(は	(・、)
	30.世間一般の人よりも倹約家だと思う。		(・、)
	38.人間は,感情よりも知性で生きるべきだと思う。	(は	(・、)
_	78. どんな事でも徹底してやらないと気がすまないたちだ。	(は	(・、)
13)	他者の拒絶		
	08.他人から干渉されたくない。	(は	•
	44. そのときさえ楽しければそれでいいと思う。	(は	,
	47.私は、流行には敏感な方だと思う。	(いい	
	50.目立たず静かに暮らしたい。	(は	
	77.学校の勉強よりも趣味とか自分のやりたいことの方が大切だ。	(は	•
	86.人から注目されていたい。	(いい	え)

# (1) 抑うつ症状

一般群は、カテゴリー・スコアが高くなるにつれて、比率が単調に減少している。それに対し、非行群は凸形の分布をしている(図1)。 t 検定の結果でも、両群の平均値に有意差が認められた。 下位項目においても、すべての項目で有意差が認められ、非行群の方が抑うつ症状が有意に高い(図2)。

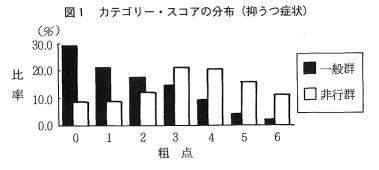
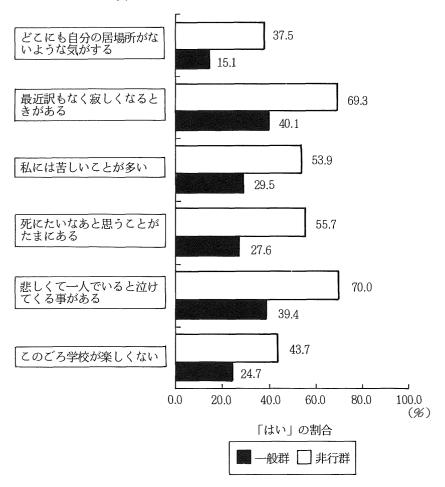


図2 下位項目の回答分布(抑うつ症状)

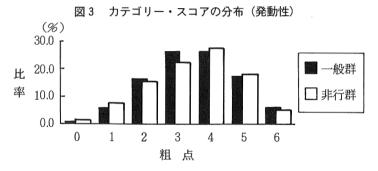


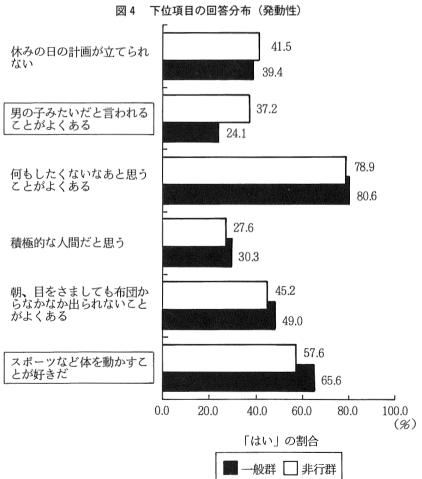
#### (2) 発動性

両群のカテゴリー・スコアの分布の形状はよく似ており、統計的にも有意差はない(図3)。

下位項目においても、有意差のない項目が多い。一般群の方が体を動かすことが好きであり、 非行群の方が男の子みたいだと言われることがよくあるという結果が出ているが、後者について は発動性の大小によるものかどうか、不明である(図4)。

この結果から、発動性については、両群に大きな差はないことがわかる。





# (3) 不安・恐怖

一般群は、カテゴリー・スコアが高くなるにつれて、比率が単調に減少している。それに対し、非行群では、カテゴリー・スコアが高くなっても比率はほとんど変化しない。統計的にも有意差が認められる( $\boxtimes 5$ )。

下位項目においても、ほぼすべての項目で、非行群の方が不安や恐怖が高くなっている(図6)。

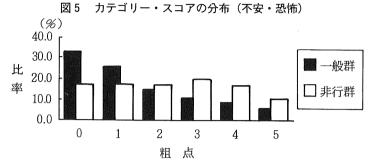
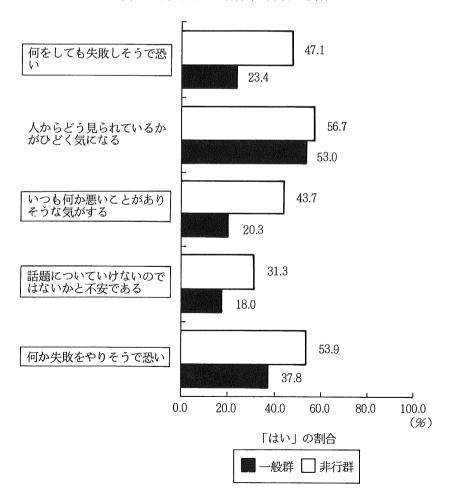


図6 下位項目の回答分布(不安・恐怖)



#### (4) 対人関係

両群とも凸型の分布をしているが、非行群の方が有意に高い(図7)。

下位項目を見ても、すべての項目で有意差があり、非行少年の方が友人も少ない上に、交友も 好まず、単独で行動したいという傾向が認められる(図8)。

この結果から、非行少女の方が交友に消極的で自信がないことがわかる。

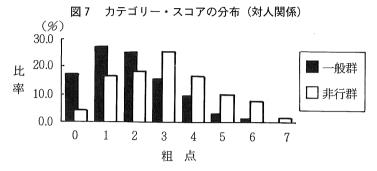
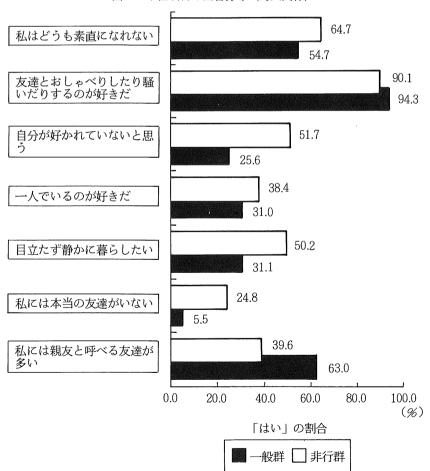


図8 下位項目の回答分布(対人関係)



#### (5) 自己イメージ

両群のカテゴリー・スコアの分布の形状は似ているが、非行少年の方が有意に高い(図9)。

下位項目を見ると、学校の勉強には自信があるとする者はむしろ非行少年に多いものの、全般的に、非行少年の方が自己嫌悪が強く、自己評価も他人からの評価も低いという傾向が認められる(図10)。

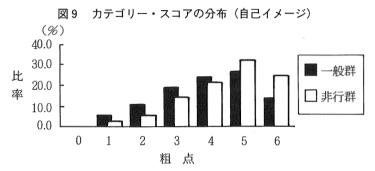
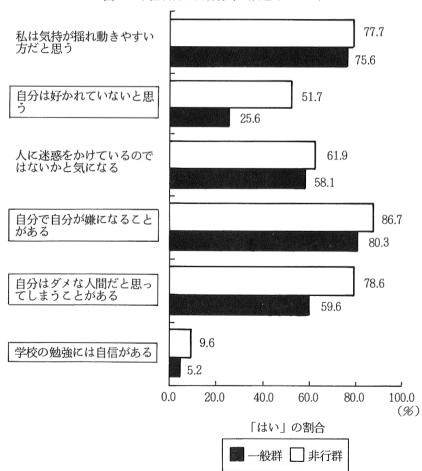


図10 下位項目の回答分布(自己イメージ)



#### (6) 身体イメージ

両群のカテゴリー・スコアの分布の形状は似ているが、高得点になるほど、非行少年の方が高い割合を示しており、統計的にも有意差が認められる(図11)。

下位項目を見ると、すべての項目で有意差があり、非行少年の方が、身長はこのままで、体重を減らしたいという願望が強い(図12)。

この結果から、非行少女の方がスタイルを気にしていることがわかる。

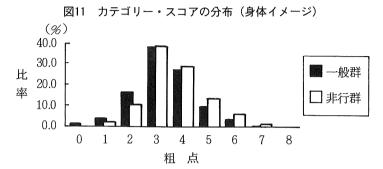
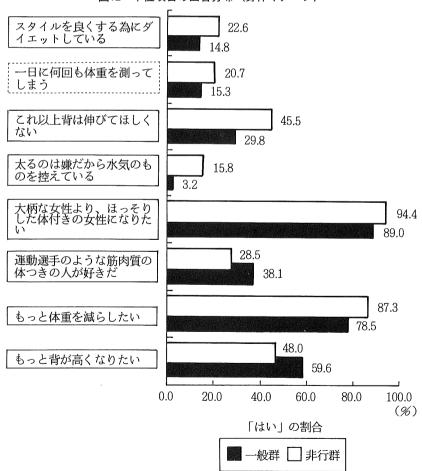


図12 下位項目の回答分布(身体イメージ)



# (7) 家庭状況

両群ともカテゴリー・スコアは凸型の分布をしているが、非行群の方が有意に高く、家庭の問題が大きいことを示している(図13)。

下位項目を見ると、特に親子関係に関する項目で両者の差が大きく、非行少女の方が親子の関係が円滑ではないことがわかる(図14)。

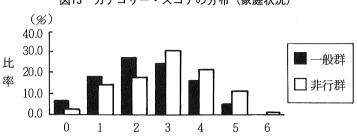
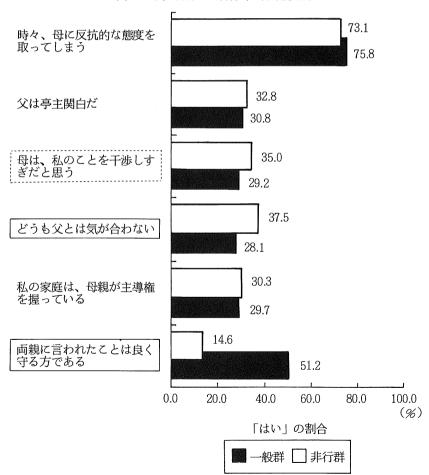


図13 カテゴリー・スコアの分布 (家庭状況)

図14 下位項目の回答分布(家庭状況)

粗 点



# (8) 成熟拒否

両群ともカテゴリー・スコアは凸型の分布をしているが、非行少女の方が有意に高く、成熟を 拒否する構えが強いことを示している(図15)。

下位項目を見ると、非行少女の方が幼児性を残しており、大人や男性に対する不信感も強い反面、自分は早く大人になりたいという気持ちも強いことがわかる(図16)。

図15 カテゴリー・スコアの分布(成熟拒否)

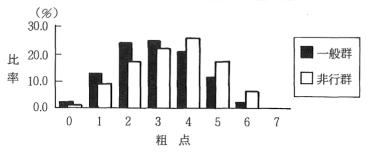
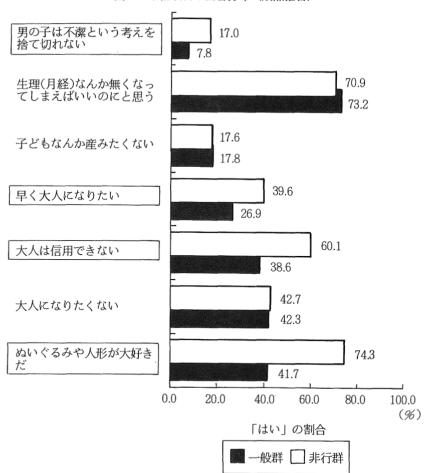


図16 下位項目の回答分布(成熟拒否)



# (9) 女性らしさ

両群のカテゴリー・スコアの分布の形状は似ているものの,統計的には有意差が認められ,非 行群の方が女性らしさへの関心が強いことを示している(図17)。

下位項目を見ると、非行群の方が、料理も好きで、結婚したら専業主婦になり、子供を育てたいという希望が多い(図18)。

図17 カテゴリー・スコアの分布(女性らしさ)

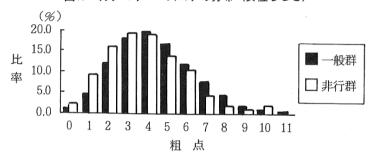
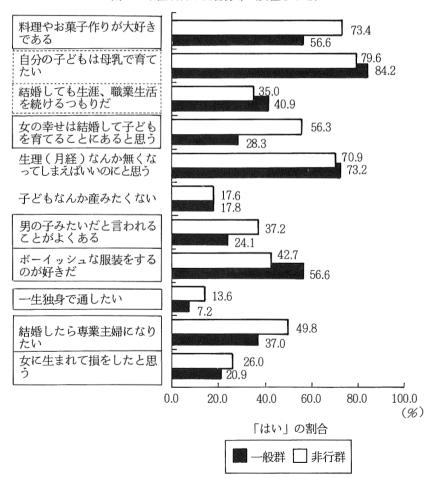


図18 下位項目の回答分布(女性らしさ)



# (10) 食行動

カテゴリー・スコアは非行群の方が有意に高く、食生活における問題が大きいことを示している(図19)。

下位項目を見ても、非行群の方が、摂食行動に関して望ましくない行動を示している割合が高いことがわかる(図20)。

図19 カテゴリー・スコアの分布(食行動)

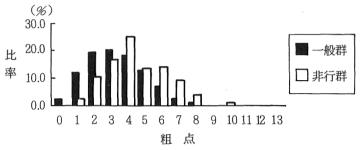
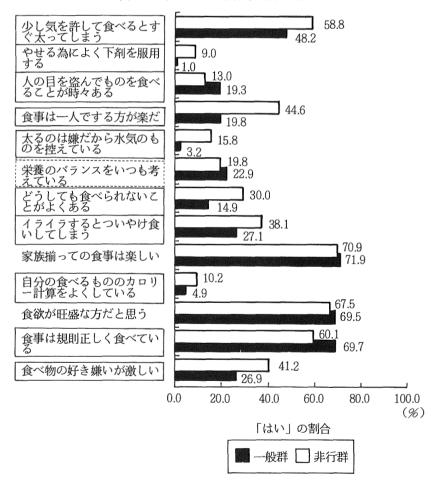


図20 下位項目の回答分布(食行動)



# (11) 身体症状

カテゴリー・スコアは、非行群の方が有意に高く、身体症状に問題がある者が多いことを示している(図21)。

下位項目を見ると、非行群の方が食欲不振、頭痛などの体調不良を示す者が多いことがわかる (図22)。

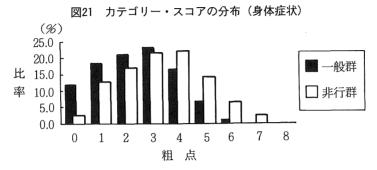
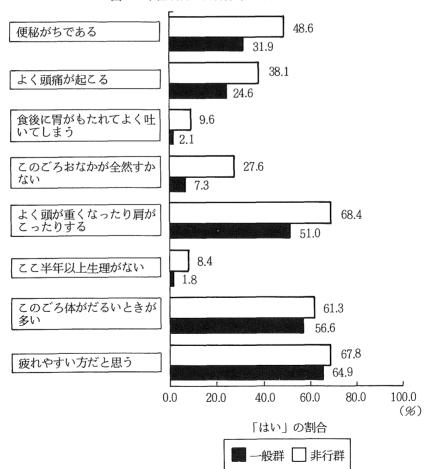


図22 下位項目の回答分布(身体症状)



# (12) 秩序·目標

カテゴリー・スコアは、非行群の方が有意に高く、目標が高いことを示している(図23)。

下位項目を見ると、非行群の方が負けないために勉強や努力をしている、感情よりも知性を重視すべきである、など、社会通念に合致する回答が多いことがわかる(図24)。

図23 カテゴリー・スコアの分布(秩序・目標)

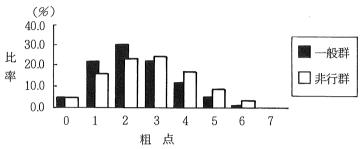
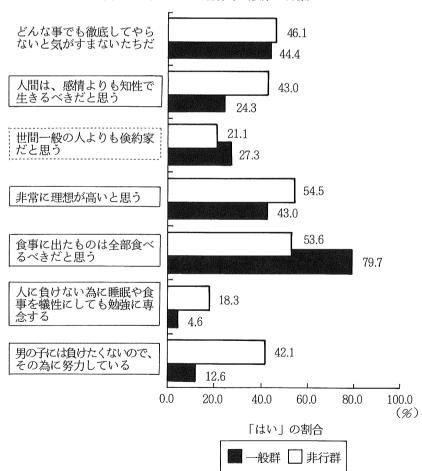


図24 下位項目の回答分布(秩序・目標)



#### (13) 他者の拒絶

両群のカテゴリー・スコアの分布の形状は似ており、統計的にも有意差は認められない(図25)。 下位項目を見ると、非行群の方が他人から干渉されず、静かに暮らしたいという希望が強い一 方、流行には敏感であるという傾向が認められる(図26)。

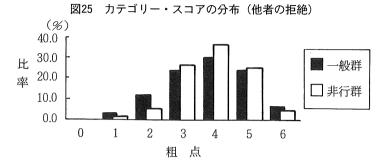
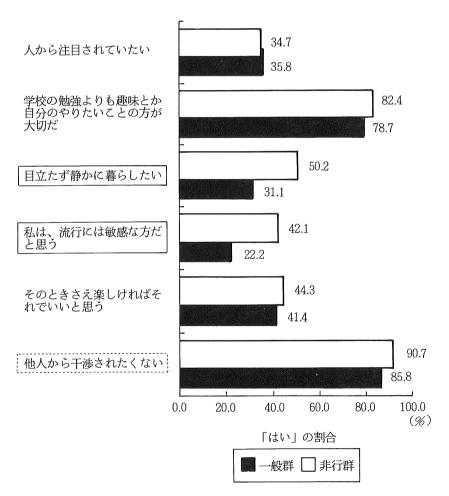


図26 下位項目の回答分布(他者の拒絶)



## 5 考察

結果として、13カテゴリー中11カテゴリー、また、下位項目90項目中69項目で、一般群と非行群の間に有意差が認められた。この結果は、一般群と非行群とでは多くの点で相違があることを意味している。若干の例外はあるものの、全般的に、非行群の方が問題とされる回答をする者の比率が高く、非行群の持つ問題性の大きさが指摘される。

このように多くの差異が存在する要因として、以下のようなことが考えられる。

# (1)年齢構成の違い

一般群の調査対象が15歳から18歳までであるのに対し、非行群の調査対象は14歳から19歳までであり、非行群の方が年齢に幅がある。したがって、成熟拒否に関する質問など、年齢によって回答が大きく変化すると予想される質問については、単純に両群を比較することはできない。

# (2)地域差

一般群の調査対象が愛知県内の女子高校生であるのに対し、非行群の調査対象は全国の女子少年院在院者である。したがって、調査地域の違いが回答に影響を与えている可能性がある。この点については、今回の調査ではわからない。

# (3)回答者が置かれている状況の差異

非行群が調査時点で少年院に収容され、拘禁状況に置かれているのに対し、一般群は身体的な 拘束がない。その結果として、いわゆる拘禁反応が回答に現れている可能性が大きい。拘禁反応 と言われるものは多種多様であるが、今回の調査に関連するものとしては、抑うつ症状、不安・ 恐怖、身体症状などが考えられる。

また、状況の違いが回答に影響を与える他の可能性として、少年院の職員からの評価を考慮することによる反応歪曲が考えられる。すなわち、職員から良く評価されようとするために、社会通念に合致するような回答が増えている可能性がある。一般の少年の場合にもこの種の反応歪曲が存在すると思われるものの、非行少年の方がはるかにバイアスが大きいと推測される。秩序・目標に関する質問では、このようなバイアスが生じやすいことが知られている。

#### (4)非行少年固有の特徴によるもの

上記のような要因以外に,非行少年固有の特徴自体が回答に現れている可能性がある。今回の調査の目的は,このような非行少年固有の特徴を検討することにある。今回の調査だけでは上記のような他の要因を完全に分離することはできないが,ここで,他の要因の影響が比較的少ないと思われる点から,非行少年の特徴を考察する。

#### ① 家庭状況

非行少年の場合,一般少年に比べて両親の指導に従わない傾向が顕著であり,さらに,父親と気が合わない,母親は干渉しすぎだという回答も有意に多い。この結果は,女子の非行少年は,家庭の中でも特に親子関係に問題があることを示している。

家庭の状況についての回答には、拘禁による影響は比較的少ないと推測されることから、非行 少年の特質の一つとして指摘できる。

#### ② 成熟拒否

非行少年は、大人や男性に対する不信が強い。これについては、前述のように年齢構成の違いによる影響もあると思われるが、両群の差はそれを考慮してもかなり大きい。このような差が生じた理由の一つとして、女子非行少年が接してきた大人や男性に問題があったのではないかと考えられる。

## ③ 女性らしさ

非行少年は、女の幸せは結婚して子どもを育てることにあり、結婚したら仕事をやめて専業主婦になりたいと希望する者が多い。このように、女性の生き方に関する伝統的な価値観を肯定する者が非行少年に多いことが一つの特徴である。よく言われることは、女子の非行少年の家庭は崩壊状態にあることが多く、そうした劣悪な家庭環境で育った女子非行少年は、自分は両親とは違って安定した幸せな家庭を作りたい、自分の子どもには自分と同じ不幸な思いをさせたくないという気持ちが強いという点である。

# ④ 食行動

食行動についても、非行少年と一般の少年とで大きな差異がある。全般に、非行少年の方が、 体重を減らしたい、身長を伸ばしたくないなど、スタイルを気にする傾向が強く、ダイエットに も積極的である。一方、望ましくない摂食行動を示すことも多く、食欲不振、偏食、不規則な食 事、やけ食い、下剤の服用などの問題が多く認められる。なお、ダイエットについては、少年院 収容中の食生活の変化の影響も考えられる。

# 6 まとめ

以上,調査の分析結果をもとに、女子非行少年の特徴を検討してきたが、ここで、簡単に要約する。

調査の結果、ほとんどのカテゴリー、多くの下位項目で、一般の高校生と非行少年の間に差異が認められた。その理由としては、地域差、年齢構成の違い、拘禁状況なども考えられるが、これらの要因を考慮してもなお、女子非行少年固有の特徴であると考えられる差異も存在した。特に、親子関係、大人や男性への不信、摂食行動などに、女子非行少年の問題性が現れている。

今後,研究を進めるにあたっては,地域差,年齢構成,調査時の環境など,他の条件を同一に した上で調査を実施し,女子非行少年本来の特徴だけを抽出して比較したい。

# 謝辞

調査票の使用を許諾していただき、また、一般群のデータを提供していただいた名古屋市立大学の清水将之助教授、非行群の調査にご協力いただいた全国の女子少年院の皆様に厚く御礼申し上げます。

# 女子高校生の意識と健康観についての調査

第 学年, 満 歳

この調査は、最近の女子高校生が健康や生活環境など自分についてをどのように考えているのかを調べて、健全な心身の発達を学校がどのように指導すれば良いかを検討するために行うものです。全体の傾向を調査するのですから、あなたの名前は記入する必要はありません。思った通りにそれぞれの問題の右側の はい 又は いいえ のいずれかを丸で囲んで下さい。

01.もっと背が高くなりたい。	はい	いいえ
02.疲れやすい方だと思う。	はい	いいえ
03.何か失敗をやりそうで恐い。	はい	いいえ
04.食べ物の好き嫌いが激しい。	はい	いいえ
05.このごろ体がだるいときが多い。	はい	いいえ
06.私には親友と呼べる友達が多い。	はい	いいえ
07.両親に言われたことは良く守る方である。	はい	いいえ
08.人から干渉されたくない。	はい	いいえ
09.食事は規則正しく食べている。	はい	いいえ
10.男の子には負けたくないので,その為に努力している。	はい	いいえ
11.ここ半年以上生理がない。	はい	いいえ
12.話題について行けないのではないかと不安である。	はい	いいえ
13.学校の勉強には自信がある。	はい	いいえ
14.いつも何か悪いことがありそうな気がする。	はい	いいえ
15.食欲が旺盛な方だと思う。	はい	いいえ
16.自分の食べるもののカロリー計算をよくしている。	はい	いいえ
17.スポーツなど体を動かすことが好きだ。	はい	いいえ
18.家族揃っての食事は楽しい。	はい	いいえ
19.私の家庭は、母親が主導権を握っている。	はい	いいえ
20.人に負けない為に睡眠や食事を犠牲にしても勉強に専念する。	はい	いいえ
21.食事に出たものは全部食べるべきだと思う。	はい	いいえ
22.よく頭が重くなったり肩がこったりする。	はい	いいえ
23.私には本当の友達がいない。	はい	いいえ
24.自分はダメな人間だと思ってしまうことがある。	はい	いいえ
25.どうも父とは気が合わない。	はい	いいえ
26.非常に理想が高いと思う。	はい	いいえ
27.このごろおなかが全然すかない。	はい	いいえ
28.朝,目をさましても布団からなかなか出られないことが		
よくある。	はい	いいえ

29.もっと体重を減らしたい。	はい	いいえ
30.世間一般の人よりも倹約家だと思う。	はい	いいえ
31.母は,私のことを干渉しすぎだと思う。	はい	いいえ
32.女に生まれて損をしたと思う。	はい	いいえ
33.イライラするとついやけ食いをしてしまう。	はい	いいえ
34.結婚したら専業主婦になりたい。	はい	いいえ
35.自分で自分が嫌になることがある。	はい	いいえ
36.ぬいぐるみや人形が大好きだ。	はい	いいえ
37. 父は亭主関白だ。	はい	いいえ
38.人間は,感情よりも知性で生きるべきだと思う。	はい	いいえ
39.食後に胃がもたれてよく吐いてしまう。	はい	いいえ
40.運動選手のような筋肉質の体つきの人が好きだ。	はい	いいえ
41.このごろ学校が楽しくない。	はい	いいえ
42.人からどう見られているかがひどく気になる。	はい	いいえ
43.時々,母に反抗的な態度を取ってしまう。	はい	いいえ
44.そのときさえ楽しければそれでいいと思う。	はい	いいえ
45.食べなければと思いながら, どうしても食べられないこ		
とがよくある。	はい	いいえ
46.栄養のバランスをいつも考えている。	はい	いいえ
47.私は,流行には敏感な方だと思う。	はい	いいえ
48.一生独身で通したい。	はい	いいえ
49.人に迷惑をかけているのではないかと気になる。	はい	いいえ
50.目立たず静かに暮らしたい。	はい	いいえ
51.大柄な女性より、ほっそりした体付きの女性になりたい。	はい	いいえ
52.太るのは嫌だから水気のものを控えている。	はい	いいえ
53.一人でいるのが好きだ。	はい	いいえ
54.大人になりたくない。	はい	いいえ
55.積極的な人間だと思う。	はい	いいえ
56.食事は一人でする方が楽だ。	はい	いいえ
57. 悲しくて一人でいると泣けてくる事がある。	はい	いいえ
58.何もしたくないなあと思うことがよくある。	はい	いいえ
59.ボーイッシュな服装をするのが好きだ。	はい	いいえ
60.これ以上背は伸びてほしくない。	はい	いいえ
61.大人は信用できない。	はい	いいえ
62.死にたいなあと思うことがたまにある。	はい	いいえ
63.一日に何回も体重を測ってしまう。	はい	いいえ
64.早く大人になりたい。	はい	いいえ

65.自分は好かれていないと思う。	はい	いいえ
66.男の子みたいだと言われることがよくある。	はい	いいえ
67.子どもなんか産みたくない。	はい	いいえ
68.人の目を盗んでものを食べることが時々ある。	はい	いいえ
69.生理(月経)なんか無くなってしまえばいいのにと思う。	はい	いいえ
70.私には苦しいことが多い。	はい	いいえ
71.友達とおしゃべりしたり騒いだりするのが好きだ。	はい	いいえ
72.休みの日の計画が立てられない。	はい	いいえ
73.スタイルを良くする為にダイエットしている。	はい	いいえ
74.女の幸せは結婚して子どもを育てる事にあると思う。	はい	いいえ
75.私は気持ちが揺れ動き易い方だと思う。	はい	いいえ
76.最近訳もなく寂しくなるときがある。	はい	いいえ
77.学校の勉強よりも趣味とか自分のやりたいことの方が大切だ。	はい	いいえ
78.どんな事でも徹底してやらないと気がすまないたちだ。	はい	いいえ
79.結婚しても生涯,職業生活を続けるつもりだ。	はい	いいえ
80. やせる為によく下剤を服用する。	はい	いいえ
81.よく頭痛が起こる。	はい	いいえ
82.少し気を許して食べるとすぐ太ってしまう。	はい	いいえ
83.自分の子どもは母乳で育てたい。	はい	いいえ
84.料理やお菓子作りが大好きである。	はい	いいえ
85.私はどうも素直になれない。	はい	いいえ
86.人から注目されていたい。	はい	いいえ
87.どこにも自分の居場所がないような気がする。	はい	いいえ
88.男の子は不潔という考えを捨て切れない。	はい	いいえ
89.何をしても失敗しそうで恐い。	はい	いいえ
90. 便秘がちである。	はい	いいえ
身長 cm, 体重 kg		